

応用情報科学研究科専攻 博士前期課程

(1 / 1 5)

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項						
推 薦 入 学 者 特 別 選 抜	40 名 （ 推 薦・一 般等含 めて）	【試験日】 平成 25 年 6 月 30 日（日）	志願者を熟知する立場にある者から責任をもって推薦され（やむを得ない場合は自己推薦でもかまわない）、合格した場合には必ず入学できることを確約できる者で、下記①～⑨のいずれかに該当する者とする。 ① 大学を卒業した者（平成 26 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者を含む。） ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。） ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ⑥ 専修学校の専門課程（修業年数が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）（平成 26 年 3 月 31 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。） ⑧ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者させる本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者 ⑨ 個別の入学者資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者 （注）出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。	入学者の選抜は、小論文、面接及び出願書類により行います。 <table><tr><td>試験科目等</td><td>時 間</td></tr><tr><td>小論文(注)</td><td>10:00～11:30(90 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:00～</td></tr></table> （注）小論文:与えられた問題から 1 題を選択して、小論文形式で解答するものとします。各問題は、自然科学や社会科学についての評論に対する設問からなり、受験者の考え方を問います。	試験科目等	時 間	小論文(注)	10:00～11:30(90 分)	面 接	13:00～	【試験会場】 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル内 TEL (078)303-1901 ポータライナー・京コンピュータ前駅下車（徒歩約 3 分） 【問い合わせ先】 公立大学法人 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 経営部総務学務課 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 5 階 TEL (078)303-1901 FAX (078)303-2700 http://www.ai.u-hyogo.ac.jp/ E-mail:gsai@ai.u-hyogo.ac.jp ※出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ「問い合わせ先」に照会してください。
		試験科目等		時 間							
小論文(注)	10:00～11:30(90 分)										
面 接	13:00～										
【出願期間】 平成 25 年 6 月 3 日（月） ～6 月 14 日（金） 【合格発表日】 平成 25 年 7 月 2 日（火）											

種別	募集人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項								
8 月 募 集		<p>【試験日】 平成 25 年 8 月 25 日（日）</p> <p>【出願期間】 平成 25 年 7 月 29 日（月） ～8 月 9 日（金）</p> <p>【合格発表日】 平成 25 年 8 月 27 日（火）</p>	<p>【一般入学者選抜】 下記①～⑨のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 大学を卒業した者（平成 26 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑥ 専修学校の専門課程（修業年数が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）（平成 26 年 3 月 31 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。）</p> <p>⑧ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者</p> <p>⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者</p> <p>（注）出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>	<p>入学者の選抜は、学力検査（英語）、小論文、面接及び出願書類により行います。</p> <p>英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか 1 つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。</p> <p>TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。</p> <p>また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。</p> <table><tr><th>試験科目等</th><th>時 間</th></tr><tr><td>英 語（注 1）</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>小論文（注 2）</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> <p>（注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。</p> <p>（注 2）小論文：与えられた問題から 1 題を選択して、小論文形式で解答するものとします。各問題は、自然科学や社会科学についての評論に対する設問からなり、受験者の考え方を問います。</p>	試験科目等	時 間	英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)	小論文（注 2）	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	
試験科目等	時 間												
英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)												
小論文（注 2）	11:15～12:30(75 分)												
面 接	14:00～												

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑨のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑨のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>		

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項								
1 月 募 集		<p>【試験日】 平成 26 年 1 月 26 日（日）</p> <p>【出願期間】 平成 26 年 1 月 6 日（月） ～1 月 14 日（火）</p> <p>【合格発表日】 平成 26 年 1 月 28 日（火）</p>	<p>【一般入学者選抜】 下記①～⑨のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 大学を卒業した者（平成 26 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑥ 専修学校の専門課程（修業年数が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）（平成 26 年 3 月 31 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。）</p> <p>⑧ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者</p> <p>⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者</p> <p>（注）出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>	<p>入学者の選抜は、学力検査（英語）、小論文、面接及び出願書類により行います。</p> <p>英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか 1 つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。</p> <p>TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。</p> <p>また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。</p> <table><tr><th>試験科目等</th><th>時 間</th></tr><tr><td>英 語（注 1）</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>小論文（注 2）</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> <p>（注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。</p> <p>（注 2）小論文：与えられた問題から 1 題を選択して、小論文形式で解答するものとします。各問題は、自然科学や社会科学についての評論に対する設問からなり、受験者の考え方を問います。</p>	試験科目等	時 間	英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)	小論文（注 2）	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	
試験科目等	時 間												
英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)												
小論文（注 2）	11:15～12:30(75 分)												
面 接	14:00～												

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑨のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑨のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【特別選抜(飛び級)】</p> <p>大学学部にて3年在籍者で、所定の単位を優れた成績をもって取得したもの、あるいは取得する見込みがあるものと本研究科において認めた者</p> <p>「所定の単位を優れた成績をもって取得したもの、あるいは取得する見込みがあるもの」とは、3年次までの成績が、例えば次のものなどをいう。</p> <p>① 修得単位数が卒業研究を除き、卒業条件を満たしていること</p> <p>② 修得した科目における優の取得割合が、70%程度あること</p> <p>(注) 出願に先立って本研究科の出願資格検査を受けなければならない。</p>		<p>【特別選抜(飛び級)】</p> <p>出願資格(事前)審査申請 期間:平成25年11月18日(月)～11月29日(金)</p> <p>出願資格審査を受けるにあたり基礎資格等がありますので、あらかじめ「問い合わせ先」に照会してください。</p>

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項								
3 月 募 集		【試験日】 平成 26 年 3 月 9 日（日） 【出願期間】 平成 26 年 2 月 12 日（水） ～2 月 25 日（火） 【合格発表日】 平成 26 年 3 月 10 日（月）	【一般入学者選抜】 下記①～⑨のいずれかに該当する者とする。 ① 大学を卒業した者（平成 26 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者を含む。） ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。） ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ⑥ 専修学校の専門課程（修業年数が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。） ⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）（平成 26 年 3 月 31 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。） ⑧ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者 ⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者 （注）出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。	入学者の選抜は、学力検査（英語）、小論文、面接及び出願書類により行います。 英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか 1 つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。 TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。 また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。 <table><tr><td>試験科目等</td><td>時 間</td></tr><tr><td>英 語（注 1）</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>小論文（注 2）</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> （注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。 （注 2）小論文：与えられた問題から 1 題を選択して、小論文形式で解答するものとします。各問題は、自然科学や社会科学についての評論に対する設問からなり、受験者の考え方を問います。	試験科目等	時 間	英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)	小論文（注 2）	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	
	試験科目等	時 間											
英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)												
小論文（注 2）	11:15～12:30(75 分)												
面 接	14:00～												

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑨のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑨のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑧、⑨の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【特別選抜(飛び級)】</p> <p>大学学部にて3年在籍者で、所定の単位を優れた成績をもって取得したもの、あるいは取得する見込みがあるものと本研究科において認めた者</p> <p>「所定の単位を優れた成績をもって取得したもの、あるいは取得する見込みがあるもの」とは、3年次までの成績が、例えば次のものなどをいう。</p> <p>③ 修得単位数が卒業研究を除き、卒業条件を満たしていること</p> <p>④ 修得した科目における優の取得割合が、70%程度あること</p> <p>(注) 出願に先立って本研究科の出願資格検査を受けなければならない。</p>		<p>【特別選抜(飛び級)】</p> <p>出願資格(事前)審査申請 期間：平成26年1月20日(月) ～1月24日(金)</p> <p>出願資格審査を受けるにあたり基礎資格等がありますので、あらかじめ「問い合わせ先」に照会してください。</p>

種別	募集人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項								
8 月 募 集	10 名	<p>【試験日】</p> 平成 25 年 8 月 24 日（土）	<p>【一般入学者選抜】</p> 下記①～⑥のいずれかに該当する者とする。	<p>入学者の選抜は、学力検査（英語）、論文、面接及び出願書類により行います。</p> <p>英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか1つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。</p> <p>TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。</p> <p>また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。</p> <table><tr><td>試験科目等</td><td>時 間</td></tr><tr><td>英 語(注 1)</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>論 文(注 2)</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> <p>（注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。</p> <p>（注 2）論文：本研究科で希望する研究に関連する課題について、論文形式で解答するものとします。</p>	試験科目等	時 間	英 語(注 1)	9:30～11:00(90 分)	論 文(注 2)	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	<p>【試験会場】</p> 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル内 TEL (078)303-1901 ポータライナー・京コンピュータ前駅下車（徒歩約3分） <p>【問い合わせ先】</p> 公立大学法人 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 経営部総務学務課 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル5階 TEL (078)303-1901 FAX (078)303-2700 http://www.ai.u-hyogo.ac.jp/ E-mail:gsai@ai.u-hyogo.ac.jp ※出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ「問い合わせ先」に照会してください。
試験科目等	時 間												
英 語(注 1)	9:30～11:00(90 分)												
論 文(注 2)	11:15～12:30(75 分)												
面 接	14:00～												

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑥のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>		

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項								
1 月 募 集		<p>【試験日】 平成 26 年 1 月 25 日（土）</p> <p>【出願期間】 平成 26 年 1 月 6 日（月） ～1 月 14 日（火）</p> <p>【合格発表日】 平成 26 年 1 月 28 日（火）</p>	<p>【一般入学者選抜】 下記①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規程する専門職学位をいう。以下「専門職学位」という。）を有する者（平成 26 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む。）</p> <p>② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）（平成 26 年 3 月 31 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。）</p> <p>⑥ 個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 24 歳に達している者</p> <p>（注）出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>	<p>入学者の選抜は、学力検査（英語）、論文、面接及び出願書類により行います。</p> <p>英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか 1 つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。</p> <p>TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。</p> <p>また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。</p> <table><tr><th>試験科目等</th><th>時 間</th></tr><tr><td>英 語(注 1)</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>論 文(注 2)</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> <p>（注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。 その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。</p> <p>（注 2）論文：本研究科で希望する研究に関連する課題について、論文形式で解答するものとします。</p>	試験科目等	時 間	英 語(注 1)	9:30～11:00(90 分)	論 文(注 2)	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	
試験科目等	時 間												
英 語(注 1)	9:30～11:00(90 分)												
論 文(注 2)	11:15～12:30(75 分)												
面 接	14:00～												

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑥のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>		

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項								
3 月 募 集		<p>【試験日】 平成 26 年 3 月 9 日（日）</p> <p>【出願期間】 平成 26 年 2 月 12 日（水） ～2 月 25 日（火）</p> <p>【合格発表日】 平成 26 年 3 月 10 日（月）</p>	<p>【一般入学者選抜】 下記①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規程する専門職学位をいう。以下「専門職学位」という。）を有する者（平成 26 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む。）</p> <p>② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）（平成 26 年 3 月 31 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。）</p> <p>⑥ 個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 24 歳に達している者</p> <p>（注）出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>	<p>入学者の選抜は、学力検査（英語）、論文、面接及び出願書類により行います。</p> <p>英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか 1 つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。</p> <p>TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。</p> <p>また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。</p> <table><tr><th>試験科目等</th><th>時 間</th></tr><tr><td>英 語(注 1)</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>論 文(注 2)</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> <p>（注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。 その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。</p> <p>（注 2）論文：本研究科で希望する研究に関連する課題について、論文形式で解答するものとします。</p>	試験科目等	時 間	英 語(注 1)	9:30～11:00(90 分)	論 文(注 2)	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	
試験科目等	時 間												
英 語(注 1)	9:30～11:00(90 分)												
論 文(注 2)	11:15～12:30(75 分)												
面 接	14:00～												

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑥のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>		

種別	募集人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項									
8 月 募 集	若干名	<p>【試験日】</p> 平成 25 年 8 月 24 日（土）	<p>【一般入学者選抜】</p> <p>下記①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規程する専門職学位をいう。以下「専門職学位」という。）を有する者（平成 25 年 9 月 30 日までに取得見込みの者を含む。）</p> <p>② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 25 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 25 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者を含む。）</p> <p>④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 25 年 9 月 30 日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）（平成 25 年 9 月 30 日までに指定した者に該当する見込みの者を含む。）</p> <p>⑥ 個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者の同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成 25 年 9 月 30 日までに 24 歳に達している者</p> <p>（注）出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>	<p>入学者の選抜は、学力検査（英語）、論文、面接及び出願書類により行います。</p> <p>英語の学力検査は、TOEIC 若しくは TOEFL 利用又は英語筆記試験受験の二者選択方式とします。受験者は、出願時にいずれか 1 つの方法を選択します。やむを得ない場合を除き、出願後の検査方法の変更はできません。</p> <p>TOEIC 若しくは TOEFL 利用の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出することで、英語の筆記試験は免除されます。英語筆記試験受験の選択者は、事前に TOEIC 若しくは TOEFL の公式スコアレポートを提出する必要はありません。</p> <p>また、日本語を母国語としない留学生については、日本語能力試験（1 級の合格証明）の結果を加味します。</p> <table><tr><td>試験科目等</td><td>時 間</td></tr><tr><td>英 語（注 1）</td><td>9:30～11:00(90 分)</td></tr><tr><td>論 文（注 2）</td><td>11:15～12:30(75 分)</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table> <p>（注 1）英語試験での語学辞書の持ち込み可。その大きさ・種類は問いませんが、電子ブックなど電子辞書の使用は認めません。また、専門分野に関する辞書等の持ち込みも認めません。</p> <p>（注 2）論文：本研究科で希望する研究に関連する課題について、論文形式で解答するものとします。</p>	試験科目等	時 間	英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)	論 文（注 2）	11:15～12:30(75 分)	面 接	14:00～	<p>【試験会場】</p> 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル内 TEL (078)303-1901 ポータライナー・京コンピュータ前駅下車（徒歩約 3 分）	<p>【問い合わせ先】</p> 公立大学法人 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 経営部総務学務課 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 5 階 TEL (078)303-1901 FAX (078)303-2700 http://www.ai.u-hyogo.ac.jp/ E-mail:gsai@ai.u-hyogo.ac.jp ※出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ「問い合わせ先」に照会してください。
試験科目等	時 間													
英 語（注 1）	9:30～11:00(90 分)													
論 文（注 2）	11:15～12:30(75 分)													
面 接	14:00～													

種別	募集 人員	選抜日程	出 願 資 格	入学者選抜方法	その他の事項
			<p>【社会人学生特別選抜】</p> <p>上記の①～⑥のいずれかに該当する出願資格を有し、企業、官庁、医療機関等に在籍し、入学時において実務経験を3年以上有するか、または有する見込みの者</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p> <p>【外国人留学生特別選抜】</p> <p>外国人留学生で、上記【一般入学者選抜】の①～⑥のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(注) 出願資格⑤、⑥の適用を受けようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格審査を受けなければならない。</p>		